

## ■歳入 主な歳入の特徴

### ◆町税◆

町税では、町民税が個人所得の減少や企業収益の悪化により前年度に比べ3,423万円(△3.1%)の減となりました。固定資産税は新築家屋の増加等により2,202万円(1.9%)の増、町たばこ税は税制改正により増税となるものの消費本数が落ち込んでいることから800万円(△5.1%)の減を見込みました。

### ◆地方交付税◆

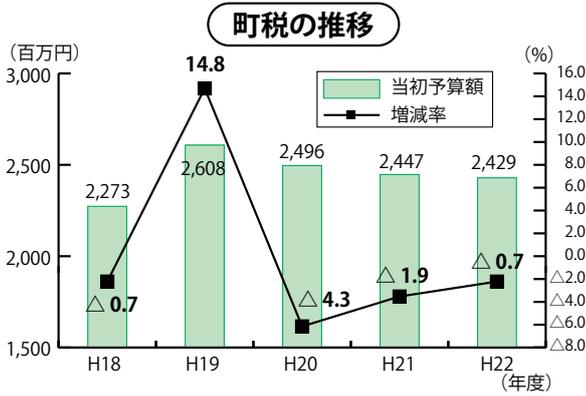
地方の自主財源の充実、強化を目的に国の地方交付税総額が増額されたことから、前年度に比べ1億1,000万円(4.3%)の増を見込んでいます。

### ◆国・県支出金◆

国庫支出金は、子ども手当の創設による国庫負担金と(仮称)長塚、北清水橋架橋・取付道路整備事業等に係る道整備交付金などの増により5億7,838万円(95.3%)の増と大幅な増額となりました。県支出金は、ふさのくに合併支援交付金が支援期間の経過により6,000万円の減額となったものの、介護基盤緊急整備等臨時交付金や「園芸王国ちば」強化支援事業補助金などの増により4,778万円(9.2%)の増額となりました。

### ◆繰入金◆

繰入金は、新規施策を計上しなかったことと事務事業の見直し等により財政調整基金繰入金が2億6,000万円の減となったほか、横芝中学校建設基金繰入金などの減により5億1,

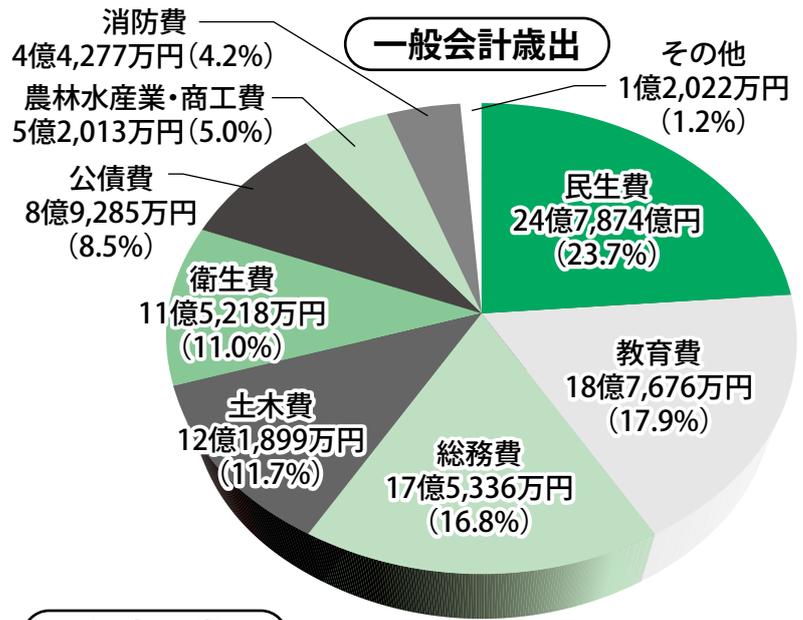


### ◆町債◆

438万円(△77.1%)の減と大幅な減額となりました。

町の借金である「町債」では、

学校給食センター改築事業に係る合併特例債と地方の財源不足を補てんする臨時財政対策債の増額により、9億3,540万円(81.7%)の増の20億8,010万円を見込んでいます。



一般会計歳出

款名	平成22年度	平成21年度	増減率(%)
総務費	17億5,336万円	18億3,735万円	△4.6
民生費	24億7,874万円	20億6,628万円	20.0
衛生費	11億5,218万円	12億5,936万円	△8.5
農林水産業・商工費	5億2,013万円	5億2,672万円	△1.3
土木費	12億1,899万円	7億9,153万円	54.0
消防費	4億4,277万円	4億6,213万円	△4.2
教育費	18億7,676万円	13億3,884万円	40.2
公債費	8億9,285万円	9億1,451万円	△2.4
その他	1億2,022万円	1億2,328万円	△2.5
合計	104億5,600万円	93億2,000万円	12.2

## ■歳出 主な歳出の特徴

### ◆総務費◆

成田国際空港による航空機騒

町債総額のうち合併特例債は13億9,140万円となっておりますが、その償還額の70%が地方交付税措置されるため、財政運営上非常に有利なものとなっております。

音対策に要する経費や、防犯対策を充実するための経費、公共交通機能の確保に要する経費のほか、広報よこしばひかり発行事業や対話行政推進事業など住民目線での町政を推進するための経費を計上しました。

また、合併後の一体感の醸成と地域振興に資する財源を確保するため、合併特例債を活用して地域振興基金を積み立てます。